

委員会視察成果報告書

2026 年 / 月 26 日

犬山市議会議長

議員名 岡 寛

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	2026 年 / 月 19 日 (A) ~ 年 月 日 () (〇 泊 / 日)
(2) 視 察 地	扶桑町
(3) 視察の種類	常任・特別委員会 (総務 委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	目的: ① 高齢者の外出支援促進 ② 町民の生活に必要な移動手段の確保 運行状況: 2ヶ年の実証期間を経て令和6年10月1日から運行。 運行方式: 停留所(146ヶ所)から停留所まで事前予約で運行するデマンド型区域運行方式 運行車両: トヨタハイース2台(運転手1名・乗客8人/台) 事業主体: 扶桑町・株)アイシン・犬山タクシー株)が三者協定を結び、システムを株)アイシン、運行を犬山タクシーで。株)アイシンは各務原市など全国96自治体と協定中。 運賃: 1乗車は一般300円、小学生:65才以上などは200円。ただし、江南厚生病院は1乗車一般800円、小学生等500円。 実績: R6年度運行経費28,737^(千円) ① 運賃収入3,567^(千円) ② 町負担22,516^(千円) 受益者負担率 ② ÷ ① × 100 = 15.8 % 利用方法: 会員登録し、予約してバス停からバス停まで。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	今、システム提供者はたくさんあり、入れもプロボもOKだ。 犬山市もコミュニティバスの利用の少ない路線など、約半数位をこの方式の導入を検討すべきと思う。

